

すわみつえ通信

No.347 2025年1月27日

日本共産党鴻巣市議会議員
諏訪 三津枝



連絡先 鴻巣市赤見台3-2-7
TEL: 596-9440 FAX: 507-4151
携帯: 080-5039-2785
E-mail: mi-suwa@ezweb.ne.jp
mitsue-suwa@jcom.zaq.ne.jp

WEBで

すわみつえ



身近な議員として もっと届けたい声がある 声をかたちに

議員及び特別職（市長・副市長・教育長）の期末手当引上げに反対

1月22日(水)に開催された臨時議会で、議員および特別職の期末手当を0.05月引き上げる条例改正案が審議され、日本共産党は、「多くの市民が物価高騰で大変な中、議員・特別職が自身の報酬を議決で引き上げることには問題がある」と反対討論を行いました。竹田えつ子市議・すわみつえ市議(日本共産党)と西尾綾子市議(社民党)が反対しましたが、賛成多数で可決されました。

「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」活用の補正予算

●住民税非課税世帯(11000世帯)への給付

1世帯に3万円および扶養されている
18歳以下(1100人)の児童に2万円

●水道基本料金2か月免除

- ◆2025年2月検針
(12月、1月使用分の基本料金)
- ◆2025年3月検針
(1月、2月使用分の基本料金)の
いずれか

●小中学校給食費食材費高騰分の支援

1食35円相当の食材費を臨時交付金で賄います。
2025年度に小中学校給食費値上げ(1か月600円)
が検討されていましたが、保護者負担の値上げはな
くなりました。

●2025 こうのす空・花クーポン

500円につき400円の割引となるクーポン券が6枚。
「広報・鴻巣」6月号でクーポン券をお届けします。広報
が配布されない方は公民館等でお渡しいたします。

●省エネ家電製品買換え

省エネタイプ冷蔵庫買換え
補助

●自治会による防犯対策支援

- ・防犯カメラ設置補助
- ・住宅防犯対策補助

◎補正予算には、議員および特別職(市長・副市長・教育長)2024年12月期末手当
引き上げ分が計上されているため、日本共産党は反対をしました。

アンケートにご協力を!

「あなたの声を
届けます」

要求アンケート
2025 実施中

あなたの願いをぜひお寄せください。



「要求アンケート2025」は、日本共産党ホームページ(<https://www.jcp.or.jp>)
またはQRコード(二次元コード)にアクセスして回答できます。

日本共産党は、一人ひとりの暮らしの不安、お困りごとの
解決のために、全国で500万人を目標にアンケートを実施
しています。

すわみつえ通信No.346裏面に掲載しましたところ、早速、
吹上駅早朝宣伝を行っているすわみつえ市議にお届けいた
だきました。みなさんから寄せられた声をふまえて、党の政
策をつくり、実現めざしてがんばります。

あなたの願いをぜひお寄せください。

毎週朝 駅頭においてホットなニュース「すわみつえ通信」をお届けします。

(月)吹上駅南口 (火)北鴻巣駅東口 (水)北鴻巣駅西口 (木)吹上駅北口 (金)鴻巣駅西口

紅色の下弦の月在り
瑠璃子

【俳句コーナー】

くらしの困難 打開策なし 深い行き詰まりと破綻 ―石破首相の施政方針演説

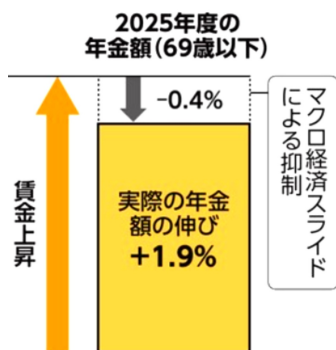
第217通常国会が1月24日、開会しました。会期は6月22日までの150日間。石破茂首相が衆参両院の本会議で、施政方針演説をしました。昨年の総選挙で下された国民の審判を受け止めることなく、「日米同盟絶対」「財界・大企業中心」加速の姿勢を示しました。国民が注目する政治とカネの問題は後回し、30年間賃金が上がらないなど、暮らしの困難を打開する具体策を示すこともないまま野党に「熟議」を求める。深い行き詰まりと破たんがあらわになりました。（しんぶん赤旗 1月25日付）

年金支給額、1.9%プラス 25年度、3年連続目減り―厚労省

厚生労働省は1月24日、2025年度の公的年金の支給額を前年度から1.9%引き上げると発表した。増額は3年連続。ただ、年金財政を安定させるため給付を抑える「マクロ経済スライド」を3年連続で発動することで、物価上昇率より低い伸びにとどまり、実質目減りとなる。6月に支給する4月分から反映させる。

年金支給額は、直近1年間の物価と過去3年度分の賃金の変動率を基に毎年度改定している。総務省が24日に公表した昨年の全国消費者物価指数を踏まえた物価上昇率は2.7%、賃金上昇率は2.3%だった。

マクロ経済スライドは、物価と賃金がプラスの場合に適用する。これにより、伸び率の小さい賃金上昇率から0.4%を抑制するため、最終的な改定率は1.9%となった。



2025年度の国民年金額

※月額。()内は24年度比

1956年4月2日以後に生まれた人	6万9308円(+1308円)
同年4月1日以前に生まれた人	6万9108円(+1300円)

国民年金保険料を40年間納めた満額

2025年度の支給額は、国民年金では保険料を40年間納付した満額1人分で前年度比1308円増の月6万9308円、厚生年金は夫婦2人のモデル世帯の場合、同4412円増の同23万2784円。

厚労省は、国民年金の月額保険料も公表した。2025年度は前年度比530円増の1万7510円、2026年度は同410円増の1万7920円。

【時事通信 1月24日付】

きょうの潮流

小ぶりのキャベツが1玉400円超え。鍋料理に欠かせない白菜は1カット200円弱。野菜も、肉も卵も高い。スーパーで買い物をしていると、自然に眉間のしわが寄って▼水光熱費もガソリン代も上がり、支出は増えるばかり。一方で賃上げははずめの涙ほど。物価高の影響で実質賃金はマイナス基調が続いています。円安によるインバウンド需要も恩恵にあずかるのは一部だけ。観光地などでは逆にホテルや飲食代の高騰を招いています▼強い日本、豊かな日本に加え、これからは楽しい日本をめざしていきたい。石破首相は施政方針演説でそう語りました。楽しい日本とはすべての人が安心と安全を感じ、自分の夢に挑戦し、「今日より明日はよくなる」と実感できる活力ある国だと▼それが現実のくらしとどれだけかけ離れているか。どの世論調査をみても、生活苦や不安を訴える人は多数にのぼり、高齢者や子育て世帯では過去最高の水準に。楽しいより、苦しい。それが実情です▼年金が少なくて76歳の今も働いているが、生活費は足らず貯金を崩す日々。年金は老後の命綱、安心してくらせる年金を、と求める女性の話が本紙に載っていました。知り合いのシングルママは、人生の楽しさや望みなどもてないと▼切実な政治への要求渦巻く国会が始まりました。これまでの自民党政治のままでいいのか、新しい政治を実現できるのはどの政党か―。本当に生きる楽しさを実感できる。そんな国になることを願う人びとの注視のなかで。（しんぶん赤旗 1月25日付）